

平成30年度 第2回(第14回)善通寺市子ども・子育て支援会議 議事録

1 日 時 平成31年2月28日(木) 15時～

2 場 所 善通寺市総合会館 3階講習室3

3 出席者 会長

委員 12名

欠席 2名

4 会議の概要

1. 保健福祉部長あいさつ

2. 議事

(1) 子ども・子育て支援事業計画の進捗管理・評価について

(2) 子ども・子育て支援事業計画第2期策定ニーズ調査集計結果

(3) その他

5 資料

・子ども・子育て支援事業計画の進捗管理一覧表

・子育て支援に関するアンケート調査 結果報告書(速報)

6 会議録

1. 保健福祉部長あいさつ

2. 議事

(1) 子ども・子育て支援事業計画の進捗管理・評価について

[事務局] 教育・保育の量の実績及び見込み及び地域子ども・子育て支援事業の量の

実績及び見込みについて説明。

[委員] 子育てホームヘルプサービスの未就学児の利用者が減となったのは、よく利用していた兄弟児童のうち兄が小学校に就学したことにより、弟の利用も少なくなったケースがある。

[委員長] きょうだいの年齢構成によってもニーズの増減はあると思う。

— 進捗管理・評価について承認 —

(2) 子ども・子育て支援事業計画第2期策定ニーズ調査集計結果について

[事務局] JMC(株)より資料「子育て支援に関するアンケート調査 結果報告書(速報)」について、現時点での速報値について報告。

[委員長] 就学前と就学後では就労の状況等、ニーズがちょっと違ってるところが  
大分出てきた。5年前と比べるとパートからフルタイム化が進んでおり、  
児童が保育所に入所しているママ世代が多い。5年経つと社会環境は違  
ってくるのがよくわかる。

[委員] 保育所は保護者のニーズに合わせた保育サービスを工夫する必要がある。

[委員] 一時保育や預かりのニーズに対応できていないのではないか。

[委員] スタディアフタースクールも環境面も含め今後の予測が難しい。

[委員] ホームヘルプサービスもヘルパーの状況とマッチングが合わなければ利  
用できない場合がある。

[委員] 現実的には難しいが、広くて自由に遊べる公園整備も必要だと思う。

[委員] 施設も古くなっているところがあり、改修が必要だと思う。

[委員] スタディアフタースクールも竜川のように、利用児童数のわりに施設の  
面積が狭いところもある。

[委員] 病児保育の利用ニーズは高いが、定員を増やすことは難しい。病名や病  
状が同じなら一緒に保育できるが、病状が違う子どもを同じ部屋でみる  
ことはできない。そのため、定員数全て受け入れることができない時も  
ある。

[委員長] 外国籍の児童が多くなる可能性がある。保護者の言語コミュニケーション  
も課題。

[事務局] 保育所や医療など、きちんと転入手続きをしている場合は問題ない。コ  
ミュニケーションはやはり課題である。

[委員長] 今後の計画に委員の意見を反映し、子育て支援施策をより充実させる必要  
がある。今後も忌憚のない意見をお願いしたい。

— アンケート調査結果報告書について承認後議事を終了 —

— 閉会する —